

■トラック8 夜のお相手 メリアver お
ねえちゃんプレイ

//BGM 夜の海辺の波の音

//SE いんこんと扉をノックする音

//扉越し編集で籠らせます

//メリア 正面遠くで話します

「お客様あ？ 入るよー？」

//SE 扉を開ける音

//SE 部屋入る足音

//メリア 部屋に入ってくるため
正面近寄りながら話します

「んふー

あはあ お客様いたー」

//SE 扉を閉める音

//SE 男性へ近寄る足音

／＼メリア 正面近くへ移動しながら話します

「にひひゝ お客様？

夜のお相手にメリアを選んでくれて
ありがとうございます！」

「メリアすつこいうれしいよー！」

「もー好きっ！」

お客様 大好きっ！ あはあ…」

「んふう それじゃ 今夜は

メリアおねえちゃんが いーっっぱい
気持ちよくしてあげるからねー？

お客様！」

「お 客様っ ほら ぎゅーしよ？
ぎゅー

メリアおねえちゃん お客様の事
ぎゅーしたい！」

「いーい！？ いーい！？

やたっ！ えへっ」

//SE 近寄る足音

//SE 抱きつく布音

//メリア 抱き付いてくるため
右耳元で小声で話します

「んじゃ…お客様あ…むぎゅー…(抱きつく)」

「んふー あったかあい…

お客様のこと 抱っこするの

メリアおねえちゃん 大好きー」

「んふう？ おや？ にひー…お客様？
おっぱいすき？」

「んひー だつてえ…

ぎゅーつとすると

呼吸が荒くなっちゃってるんだもん？

すき？ おっぱい
ドキドキしちゃう？」

//SE 撫でる音

「んーふー 可愛いよおお…
なでなで なでなで(撫でる)
ふはあ…」

「うんうん そっかあ
じゃ後でメリアおねえちゃんが
おっぱいでも
きもちーくしてあげるね？」

//SE 離れる布音

//メリア 抱き付きから離れるため
正面近くへ移動しながら話します

「んふう…(離れる)

そつれじゃ…あ お客様？

そこ ベットに寝てもらっていい？

うんうん 寝て寝てー

メリアおねえちゃん

いっぱいサービスしちゃうよー？」

//SE 男性がベッドへ寝る布音

//メリア 男性が寝たので

正面遠くで話します

「寝た？」

//SE 正面から男性の左隣に移動する
布音

//メリア 正面遠くから

左耳元へ移動しながら話します

「いひひー じゃ…んしよ(移動する)

メリアおねえちゃんもお隣に…つと…」

//SE 体を寄せる布音

//メリア 左耳元で声を出さずに囁きます

「んふうー お隣きちゃった

んう…ねーえ？ お客様？

なにからする？ お客様はどこを刺激されるのがきもちーのかなあ？」

「分かんない？ んふう

じゃ… メリアおねえちゃんが

いろんなところ舐め舐めして

探しちゃってもいい？」

「うんうん じゃ 舐めちゃおっかなあ？

んふう…」

「まずは…口…

ちゅーから…しよ？」

「んふう お客様？ こっち向いて…」

//SE キスするために顔を寄せる布音

//メリア キスするため正面近くへ移動しながら声を出さずに囁きます

「んっ…そう…」

//SE キスしてる最中のもぞつく布音

//キス

「じゃ…はあむ

んちゅ ちゅ じゅる んっ」

「んふっ んっ う

お客様あ…んっ ちゅ

あじゅる はむ んっ ちゅ

好き…だよ んっ

む ちゅ んうにゅ んっ ちゅ

お客様あ…んっ ちゅ…ぽ」

「んふう こくん…

お客様？ 舌も…舐め舐めさせて？」

「はい…べー…ってして？」

あはあ…はあむ んちゅ

れお…れおれおれお」

「んふう…んちゅ ちゅ んっ んちゅ

はむ…ちゅー…ちゅー…ちゅー…ぽ

れおれおれお…んちゅ」

「ちゅー…ぽ」

「あはあ はあ…はあ…えへへ

頭とろとろになりそ？ んふー

顔…真っ赤になってるよ」

「んふーきもちーね…
ちゅーするの きもちー」

「じゃ…次は…お耳も…ぺろぺろして…
もーつと興奮させちゃうね？ いい？
だめ？
にひひ…じゃするね？」

//SE 耳なめのために抱きつく布音

//メリア 左耳元へ移動しながら
声を出さずに囁きます

//耳なめ

「はぁむ んちゅ ちゅ ぬろぬろぬろ…
んちゅ…じゅる…ぐぶぐぶぐぶ
ちゅぽ…」

「んふー お客様…

耳…口に含んじやうよお？」

//耳を口に含んで舐める

「はぁおむ… ぐちゅ
くろくろくろ…んじゅる
ろろろろろろ…ちゅるる んちゅる
ぐろんぐろんぐろん…んちゅ じゅる
おろろお んちゅ…」

「んはぁ…はぁ…お客様ぁ…きもちい？」

はぁむ んちゅ じゅう

じゅるう ろろろろろろ…

んちゅ ぐちゅるぐちゅる…

んちゅ…はむ

ぐちゅぐちゅぐちゅぐちゅ

「んはぁ…はぁ はぁ あはぁ…

れおれおれお…んふう…

お客はまの みみ…

まっか…にひひ」

「耳たぶも…はむはむ ちゅ

はむあはむ…んちゅ

はもも…んっ れおれお…んちゅ ちゅ

んっ はぁむ んちゅ お客はまぁ…ん

ちゅ じゅるるう…んちゅ

「はぁ はぁ… すっいドキドキするよお

メリアおねえちゃん…

たまんなくなっちゃう…

耳元でこんなエッチな事されたらどきど

きしちゃうよね」

「メリアおねえちゃんもえっちな事して

お客様の感じてる吐息聞いとると

すっいどきどきする」

「これ…こうやってふたりでドキドキしてるのって すごいやらしーよね」

「はあ…んっ お客様…」

はあむ ん ちゅ んちゅ んちゅる
はあおむ ぐちゅるぐちゅる んちゅ
れろれおれおれお…」

「んっ ふっ お耳 んっ おいひ…」

えへ はむ んちゅ

お客様…んっ ちゅ じゅる んっ
好き んっ 好きだよ」

「んちゅ じゅる んちゅ ちゅ
ちゅ…ぽ…」

「んふう？ お客様気持ちい？
気持ちいいかなあ？

ダイジ ョブ？ メリアおねえちゃん
ちゃんとお客様の事興奮させられてる？」

「そっかそっか やった にひひ…
メリアおねえちゃん ちゃんと
興奮してくれてるんだあ あはあ…」

//SE 頭を撫でる音

「んっ可愛い可愛い
よしよし(撫でる)…えへー」

「メリアおねえちゃん 頑張るね！

うんうん あはあ…

可愛い…可愛いー！

お客様可愛いゾー！

えへ…」

「ん？ もつか 舐めてほし？

いいよーじゃ…お客様のお耳…

メリアおねえちゃんの

よだれまみれにしちゃお…

／＼耳舐め

「はあああむ…

ぬちゅ ぬちゅ んじゅる じゅぶ

じゅるる じゅる

んっ れおれおれおれお…んちゅ

ちゅ ぐちゅる ぬるぬる」

「はあむ んぐう んちゅう…ちゅ…ぱ

れー…お れー…お はむ

ぐちゅ ぬらぬらぬら…んちゅ

んじゅるる…ちゅ…ぱ」

「あはあ…こくん

お客様のお耳

よだれまみれになっちゃった」

「でも…まだおしまいじゃないよー？

耳の奥まで舌を入れて

ぜーんぶ舐めちゃうからね？」

「うんうん！ きもちーところ
たつくさん舐めてあげる」

// 耳の奥の方を舐める

「ろろろ…じゅるう…ろろろ ろろろ
ぬるる…ろろ」

「んじゅろ…ころころころ…んちゅ
ぬるるるるる…んはあ…はあ…はあ」

「あはあ お客様あ？ びくびくしてる…
可愛い可愛いよお はあむ んちゅ
れおれおれおれお…んちゅ ちゅるん
ぐ んぐちゅ ぐちゅる…」

「あ…ひひ あはあ お客様？」

// SE 股間を撫でる肌音

「いー…ほらあ…(股間を撫でる)
おちんちん 反応しちゃってるね」

「おちんちんが…触って触って…って
おっきくなってるよ？」

「メリアおねえちゃんに…
お耳ぺろぺろされて興奮しちゃった？」

「にひひ うんうん
じゃ…勃起おちんちん
さすってあげるねー？」

//SE　ぐ　ニスを撫でる粘液音

「はー…すり…すりー…なでなでく
(撫でる)

んふう…このおっきいおちんちんから
今日はたくさんえっちな
出してもらえるんだよね」

「すごく濃くてどろどろのオス汁ザーメン
びゅーびゅーって
されちゃうんだろうなあ」

「はーっ　はーっ…　えへっ
も　もう我慢できないっ
お客様？　なめてい？」

「おちんちん　もう舐めていい？
いいよね？
お客様も　舐めてほしーよね？」

「うんうん！　じゃ　じゃ…
舐めちゃうね？」

//SE　耳元からフェラの位置へ
移動する布音

//メリア　フェラの位置へ
移動しながら小声で囁きます

「ん…しよ…あはあ　可愛いおちんちん…
ふう　はあ…はあ
すっくいい…おっきい…
目の前にあると…はあ…はあ…
すっくいいよお…」

／＼フエラ

「あー だめっおいしそ…

はああむ…んはむあっ

ぐじゅ ぐぷゆ んちゅ ちゅぱ

んじゅる ぬろぬろぬろ…んちゅ

じゅる ぐぼ」

「んっ んちゅ はむ ぐくっ んっ

んはあ おいひ…

お客様…はあむ んっ

ちゅ ろろろろろろ…

んはあ む… んちゅ

おいひい よお…んちゅ じゅる」

「んはあ…えへへ…

お客様…おちんちん舐め舐めされるの
気持ち？

んふー可愛い顔してるよ？」

「へへ…気持ちいいんだねえ

んふ 大丈夫だよお？

メリアおねえちゃんが

たくさん 気持ちく 気持ちーくさせて

あげるからねえ？」

「んふ はあああむ んぐ

んちゅ じゅる んちゅ はあむ」

「こんなかちかちに勃起出来てて…
かっこいいよ？」

はあむ んちゅ じゅるる
んぐちゅぐちゅぐちゅぐちゅ
ぬらあ…れおれおれおれお…んちゅ

「ほらあ お客様 はあむ んっ

こんらに おつきく…
んぐっ…んふう おくひに
収まんない んっ じゅる
んぐ んぐ んぐ んぐ ぐぽ
ぐちゅるる… んはあ

「はあ…はあ…たまたまも…

ふるふる…ってしてて…かわい…」

／＼タマ舐め

「ここも はあああむ

ずぽぽ じゅぽぽぽ じゅる ずぽぽう
ずぽ じゅるぽ ぬぽぽぽ
ぽぽぽぽっ ちゅる

「んふう ここに精液が…

まむ じゅぽ じゅろろろ
溜まってるんだよねえ んっ ちゅ
ここここここ…
はあむ じゅぽぽ じゅぽ
ぼろろろ…ちゅぽ…」

「んっ んっ ふ ちゅ

ふ 一二つとも「緒ひ…

はあああむ んちゅ 口にふくんへ…」

「うふ ん じゅるる んじゅるる

はむ じゅぽ じゅぽ

ころろろろ… んっ ちゅ じゅる

ちゅぽ じゅぽぽぽ

ぐちゅっぽ ぐぽぽぽ…ぐちゅるう…

ちゅ…ぽ」

「ふはあ…れおれおれおれお んちゅる…

んはあ…はあ…ふう…」

「ふにふに にひひ 柔らかい…

んふう お客様 メリアおねえちゃんの

きもちいい?」

「んはあ お客様 呼吸荒いよお?

んひー 気持ちいいね?」

「んふう さきつちよから

透明なの出てきちゃってるよ?」

//SE ぐニスをつつく粘液音

「ほら っん(っん)っく んふー

にひー ぬるぬるしてるー へへ…」

「じゃ 次は…これを

おちんちんに絡ませて…

シロシロ…って する?」

//SE ぐニスを根元からしごく粘液音

「うんうん　じゃ　はい…」

んー…しょ　我慢汁絞りだして…
(しゅ)ぐ

//SE　亀頭に塗り付ける粘液音

「んふう…ぬるぬるー…」

「あはぁ…おちんちんに

ぬるぬるが絡んじやつたよ？

//SE　へニスをぐちゅぐちゅに合わせ手

しゅ

「ほらほら…ぐちゅぐちゅ…」

「メリアおねえちゃんの唾液と…

お客様のえっちな我慢汁で

おちんちんぬらぬらー…ってなってる」

「んふう　このままシコシコしたら…

すっごい気持ちよさそうだねええへー

ぐぐよぐ」

//SE　セリフに合わせ手こき音

「んっ　ん　ほら…ほら…

しゅしゅ…ぬふう…ぬちゅぬちゅ…って」

「んふう　気持ちいい？　これ　んっ

んっ　ふっ　気持ち　いい？」

//SE　手つき停止

「んふう 竿だけじゃなくて
先っちょも手で包み込んで」

//SE 先端を手で包み撫でる粘液音

「くちゅ くちゅ くちゅー」

「んふう あはあ お客様？
またびくびくしてるよ」

//SE セリフに合わせて手こきする粘液音

「んっ んっ ふっ ふっ
きもちーねえ えへえ…
こうやって…んっ シコシコ しながら
さきっちょを…」

//竿を手こきしながら先端フエラ

「はあああむ んちゅ
じゅる んちゅ じゅ じゅる
んちゅ れお れお れお れお
んちゅう」

「へろへろと 手コキ 一緒にされるの
…気持ちいい？
うんうん お客様が感じてくれると
メリアおねえちゃんも嬉しいよお
にひひ… はああむ
んじゅ ちゅるる じゅぶ」

「じゅるる んちゅ はむ

んふう…ぐちゅ んちゅ

ぐちゅるる ぐぶぐぶ んぐっ

んはっ んっ ちゅ

じゅるる…ぐぶぐぶ んぐっ ちゅぽ

ちゅぽ んはぁ はぁ

「先つちよから

どんどん我慢汁があふれてくる

はっむ んっ じゅるる

んちゅ じゅるる ちゅ

ちゅっ ちゅっ ちゅ……ぽ

「んはぁ だめ ぽれちや…んっ

じゅるる ちゅ んふう…」

「メリアおねえちゃんが

全部吸ってあげるからね？」

「じゅるる じゅる んっ

んぐっ んちゅ…

ちゅっ んぽぁ

ぷはぁ…」

//手こき音停止

//SE フェエの状態から離れる布音

「あ…そうだ にひひ… さつき
おっぱいで気持ちくするって
言ってたよね」

「じゃ…次は メリアおねえちゃんの
おっぱい使っちゃおか？」

//SE 胸を撫でる肌音

「んー このおっきいおっぱいで
お客様の勃起おちんちん挟んで
しこしこしながら」

「お口でもちゅーちゅーぺろぺろして
気持ちよくしちゃおうの…」

「いい？ いいかなあ にひひ
パイズリフエラしてもいい？」

//SE 胸で挟むため
体をもぞつかせる布音

//SE 胸で挟む布音

//メリア パイズリするためフェラの
位置より少し近づきながら小声で
囁きます

「うんうん じゃ…あ
んしよ…つと(ペニスを挟む) んはあ」

「おちんちん…あっつい
にひう おっぱいでお客様のおちんちん
の熱…感じちゃうよ」

//SE 胸を押し付ける肌音

「ほらほら…むぎゅー…
(胸を押し付ける) って
んー？ どうか

メリアおねえちゃんの
おっぱいに ギゅーって
おちんちん挟まれる感触…」

「んふう いいかんじ？
うんうん やった
じゃー動かしてもっと
気持ちよくしちゃうね？」

//SE セリフに合わせパイズリの粘液音

//SE パイズリに伴う布音

「んっ んっ んう おちん ちん
んっ ぬるぬる だから
スムーズに んう
んう くう シコ シコ
えへ して あげ られるね」

「んっ それで… へへ…
おっぱい の 間 から
出たり んっ んっ ふっ
隠れ たり してる んっ
さ 先っちょ の 部分 を」

//SE パイズリ中にフエラ

「はむ んっ ちゅ ちゅ ちゅ
じゅ ぷっ
んっ んっ ちゅ ちゅ ぷっ
んちゅ んっ ちゅ んちゅ んふう
いっばい 舐め ちやうよ」

「はむ んちゅ じゅるる
ちゅ ちゅぷ じゅるる
んちゅ ちゅ じゅる ほらあ
んっ う じゅる
パイズリ フエラ きもちいい？」

「んっ んっ はっ む
んちゅ んちゅ 我慢汁 で
おっぱい べとべと んふう んっ
じゅる んっ んっ」

「ちゅ じゅる お客 はまつ
んちゅ じゅ

たくはん はむ ん くちゅ 感じて
くれて るんらねえ

ん はむ んちゅ メリア おねえはん
うれひいよー」

「んはあ…はっ…一生懸命

舐めて あげるね お客様

はあむ ん じゅ ちゅ じゅる

んちゅ ちゅ ぷっ

んっ んっ ちゅ ちゅ じゅる ん」

「んふっ あ んう 亀頭を んっ んっ

ぺろぺろ するたびに 声出てるよ

んふっ んっ ちゅ

れお れお…んちゅ

「ここ 気持ち いいんだね

はむ じゃ 吸いながら…」

「はむ ちゅううううー…

んっ んっ んはあっ」

「ちゅー…じゅる んちゅ ん はむ

んっ ちゅぶ ちゅー…

ちゅー…」

「んはあ んふう はあむ ん くっ

ぬちゅ お客様の 味 んっ んちゅっ

どんどん んっ じゅる ちゅ

濃くなっへきへる よ」

「はっ はぁ そ それに

勃起 おちんちんの 先っちよも…

んっ んはぁ

はぁ はぁ…どんどん 膨らんで きて

真っ赤に なっ ちゃってる」

「ふっ ふっ んふー

もうすぐ いっちゃいそう？

精液 メリア おねえちゃん のっ

んっ んっ

おっぱい にい んっ ふっ

出ちゃ いそうなの？」

「いいよお？ イキたく なったら

いつでも出していいよ？」

「メリアおねえちゃんが

お客様の濃厚ザーメン

ぜーんぶ お口と おっぱいで

んっ 受け 止めて あげる からね

んふっ」

「うんうん じゃ 激しくして…

お客様 の おちん ちん

きもちーくイカせちゃうね？」

//SE セリフに合わせ

激しくパイズリする音

//パイズリフ エラ激しくする

「いくよお？」

んっ んっ んう ちゅ

じゅる ちゅ

ふっ んっ ほら

濃くして 濃くして？」

「タマタマの 中 の 精液 濃厚にして

全部 お口に おっぱいに

びゅーって 出しちゃお？」

「はむ んっ じゅる んちゅ

ちゅる ちゅぷ ちゅぷ」

「んふっ イク？」

もう 我慢 できない？

いいよ んちゅ じゅる」

「いつでも いいから

んちゅ じゅ 出して！

ちゅぷ ちゅう じゅぷ じゅぷ！」

「メリア おねえちゃん に 全部
濃厚な オス汁精液 頂戴っ！」

「んっ んっ お客様 んちゅ

んっ んんっ 粘っこい

えっちな ザーメン

口につ んっ じゅぷ らして！

んっ！ じゅぷ じゅる じゅるるるっ！」

//SE 射精音

//SE 精液が口から漏れる粘液音

「んんっ!?(射精される)

//SE 弱い射精音

//SE 精液が口から漏れる粘液音

「んぐっ!~!」

//精液を口に含む

「んんんっ! ちゅ…ぽ

んんっ! んん…

んふーっ…んふーっ…

ふーっ… ふーっ…」

//口をゆっくり開ける

「むはぁ…はぁ…はぁ

はぁ…はぁ…」

「んふう ぐえー…

ほら 見へ?

お客様の精液 こんなに…」

／＼口から精液をゆっくり吐き出し
吸う演技

「べええー………(精液を垂らす)
ちゆるるるる……(精液を吸う)」

「はあむ…んふー 全部味わっちゃうへ？
ぐちゅ…ぐちゅ(精液を口でこねる)
んふう」

／＼精液を口に含みながら話す

「ん…すごい おいひ…
お客様の…特濃 精液…」

「全部…飲んで あげるからへ？」

／＼精液を飲み込む

「いぐ…いぐ ぐくん…ちゅ
んっ…喉に 絡まって…
んう ちゅ ぐく
んっ ぐくんぐくん…ふはあ」

「はあ…はあ…あはあ
すっごい濃厚で 鼻に抜ける匂いも…
んふう 濃いオスの匂いがする…」

「んふう お客様の精液
すっごいおいしかったよ
ほらー 見て見て？
べー………(舌を見せる) 見へる？」

「んふうー全部飲んじやった

メリアおねえちゃん…

これ…クセになっちゃいそう」

「えへえ… 精液飲んだら

頭がくらくらしってきたよお」

「んふう…お客様はどうだった？

メリアおねえちゃんのパイズリフ エラ
きもちかったかなあ？」

「うんうん そっかそっか よかったあ」

「お客さんがきもちくなってくれと

メリアおねえちゃんも

すっごいうれしいよ」

「満足してくれて…

よかった…って」

//SE ぐニスをつつく粘液音

「んー？ あ あれー？

んふう…つんつん(つつく)

まだ おちんちんおっきいまんまだね」

「もーお客さんったら

お盛んなんだからー

まだ満足してないんだあ」

「んー？ いいよー？ じゃーあ
にひひー」

//SE フェラの位置から

左耳元へ移動する布音

//メリア 左耳元へ移動しながら

声を出さずに囁きます

「ん … つしよ(移動する)」

「今度はメリアおねえちゃんのおまんこ
使ってきもちーくしてあげる」

「おまんこで白くてどろどろの…また

いーっぱい びゅーびゅーしたいよね？」

「んふふ… うんうん…じゃ このまま…

メリアおねえちゃんと生えつちしょ？」

「うんうん！ やた

にひー じゃ メリアおねえちゃん

お客様の事

いーっぱい気持ちくさせちゃうね？」

「んふふふふー」

//フェードアウト